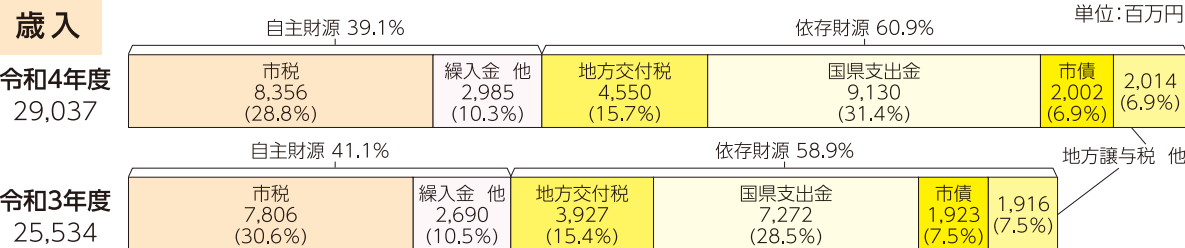
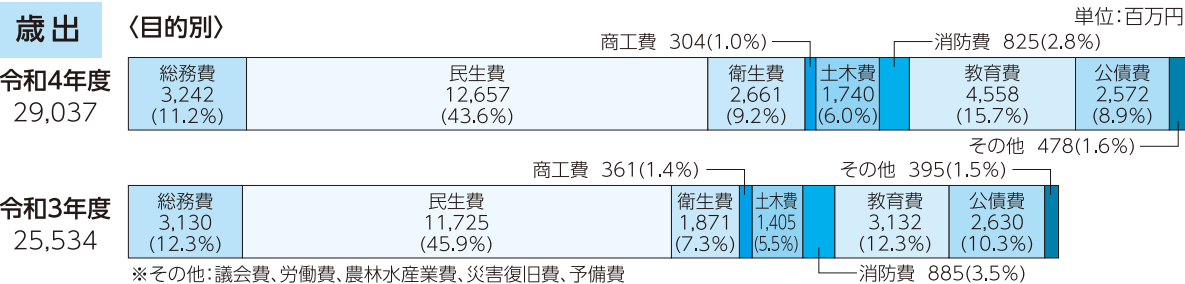


一般会計



歳入の根幹となる市税については、国の示す地方財政計画などを参考に算出し、全体としては前年度と比較して約5億5,000万円増の約83億5,600万円を見込んでいます。また、新型コロナウイルス感染症への対応や小学校校舎の建て替えなどに伴い国庫支出金が約17億8,800万円の増となりました。

※平成26年4月および令和元年10月に引き上げられた地方消費税収分については、本年度もその全てが社会保障施策に要する経費に充てられます。



増加する社会保障関係の給付費の影響による扶助費の増など、義務的経費は増加傾向にあります。歳出経費の削減に努める一方、「太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略(太宰府市まちづくりビジョン)」をベースに、ワクチン接種事業をはじめとする新型コロナウイルス感染症対策に万全を期しつつ、生活基盤の整備やまちづくり、子育てや教育環境の充実、産業推進や地域経済活性化、地域の魅力発信や文化財活用など先進的に諸課題の解決に取り組み、未来にもつながる予算編成を行いました。

その結果、総額は前年度と比較し約35億円増、過去最大規模の290億3,684万円となりました。

〈性質別〉 単位:百万円

区分	令和4年度	令和3年度	差引増減
①人件費	3,834	3,823	11
②扶助費	7,888	7,638	250
③公債費	2,572	2,630	▲58
④普通建設事業費など	3,518	1,490	2,028
⑤物件費	5,170	4,319	851
⑥補助費等	2,970	2,584	386
⑦繰入金 他	3,085	3,050	35
合計	29,037	25,534	3,503

①～③…義務的経費 ④…投資的経費 ⑤～⑦…その他

企業会計

水道事業

◇業務の予定量

- 給水戸数 2万6,662戸
- 年間総給水量 560万7,495m³
- 1日平均給水量 1万5,363m³

◇主な建設改良事業

- 浄水施設改良工事 10億3,519万6千円
- 配水管新設工事 5,000万円
- 配水管布設替工事 2億2,309万3千円
- 配水施設改良工事 783万1千円

下水道事業

◇業務の予定量

- 排水戸数 3万1,163戸
- 年間総排水量 739万6,360m³
- 1日平均排水量 2万264m³

◇主な建設改良事業

- 単独事業 2億819万1千円
- 補助対象事業 7,650万円
- 流域下水道事業費負担金 4,955万円

単位:千円、%

会計名	令和4年度(A)	令和3年度(B)	増減額(C) (A)-(B)	伸率(C)/(B)	
水道事業会計	収益的収入	1,429,395	1,455,487	▲26,092	▲1.8
	収益的支出	1,318,835	1,302,237	16,598	1.3
	資本的収入	487,994	41,485	446,509	1,076.3
	資本的支出	1,548,587	555,009	993,578	179.0
下水道事業会計	収益的収入	1,781,673	1,879,737	▲98,064	▲5.2
	収益的支出	1,450,692	1,466,107	▲15,415	▲1.1
	資本的収入	305,460	236,251	69,209	29.3
	資本的支出	945,417	913,288	32,129	3.5

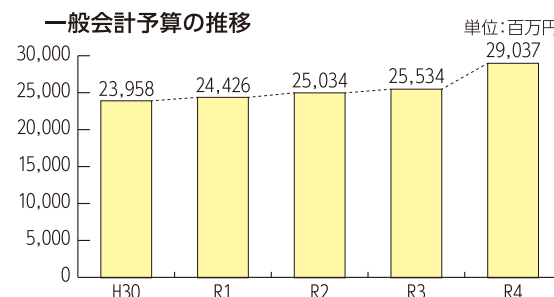
令和4年度 当初予算

「市制40周年 未来チャレンジ予算」

問い合わせ 経営企画課 財政係(☎内線502・503)
ページID:19057

令和4年度の当初予算は、楠田市政二期目の公約「令和の都さらに羽ばたく太宰府～課題解決先進都市を目指して～」に基づき、その初年度として、コロナ禍を乗り越えさらに羽ばたく令和の都太宰府に向けた積極的投資を行う「市制40周年未来チャレンジ予算」と位置付けました。その結果、昨年度比約35億円、13%大幅増の総額290億円あまり、過去最大規模となっています。

※端数処理をしていますので、合計値が一致しないことがあります。



詳しくは、ホームページを確認してください。



各会計歳入歳出予算総括表

単位:千円、%

会計名	令和4年度(A)	令和3年度(B)	増減額(C) (A)-(B)	伸率(C)/(B)	
一般会計	29,036,840	25,533,770	3,503,070	13.7	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	7,228,850	7,296,302	▲67,452	▲0.9
	後期高齢者医療特別会計	1,395,431	1,320,482	74,949	5.7
	介護保険事業特別会計	6,013,562	5,789,341	224,221	3.9
	保険事業勘定	5,949,396	5,723,796	225,600	3.9
	介護サービス事業勘定	64,166	65,545	▲1,379	▲2.1
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	352	348	4	1.1
小計	14,638,195	14,406,473	231,722	1.6	
合計	43,675,035	39,940,243	3,734,792	9.4	

市債(借金)と基金(貯金)

市債は、一時期の増加傾向からは脱し、楠田市政では一貫して減少傾向にあります。また、残高の主なものは、地方交付税の不足分を補う臨時財政対策債(全額が交付税でまかなわれる)と、史跡地公有化事業債(95%が補助金でまかなわれる)で、全体の約6割を占めています。

今後も公共施設の更新など各種事業で市債の新規発行が見込まれますが、可能な限り交付税や補助金で措置される有利なものを選択するなど、財政面への負担軽減を図ります。

基金は、決算剰余金を積み立てるなど増額に努めてきましたが、将来の児童数増加も見据えた小学校校舎の建て替えをはじめとする公共施設の整備などに活用します。

今後も、引き続き決算剰余金を積み立てるなど基金の確保に努めます。

市債残高(普通会計)

単位:百万円

区分	R4見込	R3見込	差引増減
臨時財政対策債	9,832	10,317	▲485
史跡地公有化事業債	2,713	3,144	▲431
その他	7,928	7,967	▲39
合計	20,473	21,428	▲955

基金残高(普通会計)

単位:百万円

区分	R4見込	R3見込	差引増減
財政調整資金	2,831	2,773	58
その他	1,694	2,079	▲385
合計	4,525	4,852	▲327

※本市の令和4年度普通会計は、一般会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計です。

「市制40周年 未来チャレンジ予算」の主な事業




経営企画課 企画政策係(☎内線548)

第1の戦略 太宰府の底力総発揮構想(成長戦略)

<p>令和発祥の都太宰府「梅」プロジェクト推進事業 予算 12,000千円</p> <p>既存製品の更なる磨き上げや斬新な新製品開発を継続するとともに、史跡地内を中心に梅の植栽を積極的に進める太宰府梅園構想を掲げ、梅の生産量を拡大します。また、太宰府の梅の成分などについて産官学連携のもと分析調査を進め、更なるブランド価値の向上に努めます。</p> <p>あわせて、市内農家が梅をはじめとする農産物を出荷する際の手数料の一部を補助することにより、特産品開発の原材料となる農産物の生産量および出荷量の増加を図ります。</p> 
<p>ふるさと納税の推進 予算 608,443千円</p> <p>ふるさと納税寄附額10億円達成を目指し、返礼品の更なる拡充や効率的な広告展開、ポータルサイトの増設、クラウドファンディングや企業版ふるさと納税の強化などの取り組みを推進します。</p>


<p>企業誘致・起業創業支援の推進 予算 3,000千円</p> <p>令和3年度に発足した庁内における企業誘致プロジェクトチームによる誘致活動を更に推進するとともにプロジェクトチームの体制強化についても検討を行います。また、商工会との更なる連携のもと、起業創業支援の拡充、地域経済の活性化に取り組みます。</p>
<p>女性創業支援の推進 予算 1,000千円</p> <p>近年増加傾向にある女性の創業や創業希望者を支援するために新たに女性を中心とした創業塾を開催します。</p>
<p>職員採用・育成の充実 予算 1,936千円</p> <p>就職説明会の開催や外部説明会へのブース参加などにより、積極的な新卒者及び就職氷河期世代を中心とした経験者の採用を図ります。また、人事評価システムの導入や大学と連携したリカレント教育などにより職員の育成にも取り組みます。</p>

第2の戦略 太宰府型全世代居場所と出番構想(移住定住戦略)



<p>中学校完全給食実現に向けた取り組み 予算 462千円</p> <p>本市の次代を担う中学生の教育環境をより充実させるため、学校給食法に基づいた中学校完全給食の出来るだけ早い実施に向け、全力を尽くします。</p> 
<p>戦略的まちづくりの推進 予算 3,674千円</p> <p>まちづくりビジョン会議を活用し、各分野の第一線で活躍されている委員からの専門的な知見に基づく意見や地域に即した意見を参考としながら市政運営を行います。</p>
<p>水城小学校管理棟他改築工事 予算 1,126,419千円</p> <p>将来の児童数増加も見据えた必要な投資として、改修時期を迎えた校舎の建て替えに令和4年度より着手し、令和6年度の完成を目指します。</p> 
<p>オンライン家庭学習環境の整備 予算 2,561千円</p> <p>小・中学校の児童生徒で自宅にインターネット環境のない家庭に対し、モバイルルーターの貸出しを行うことでオンラインを活用した家庭学習の環境整備を推進します。</p> 
<p>保育所施設整備の推進 予算 431,077千円</p> <p>喫緊の課題となっている待機児童解消向け、認可保育所の整備を推進します。本整備事業により令和5年度に定員120人規模の保育所1園の新設および既存保育所による30人の定員増を図ります。</p>


<p>子ども家庭総合支援拠点の開設 予算 5,897千円</p> <p>児童福祉法の一部改正に伴い、すべての子どもとその家庭および妊産婦などを対象とした支援体制の強化を行うため、子育て支援センター内に子ども家庭総合支援拠点を開設しました。妊娠期から子どもの社会的自立に至るまでの包括的・継続的な支援に努めるとともに、増加している要支援・要保護児童または特定妊婦とその家庭に対し、必要な支援を行います。</p> 
<p>高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の拡充 予算 20,390千円</p> <p>高齢者の健康寿命の延伸を目的とし、地域の健康課題の分析を根拠に、専門職による高齢者に対する個別支援・高齢者が集う「通いの場」などへの積極的な関わりを展開します。</p>
<p>バリアフリー化の推進 予算 1,139千円</p> <p>とびうめアリーナに現在設置している点字ブロックに加え、さらに安心・安全に移動できるよう、駐車場側から体育館正面入口に向けて点字ブロックを増設します。また、補修が必要な点字ブロックに関して随時修繕を行います。</p> 
<p>安心安全のまちづくり道路改良工事 予算 446,000千円</p> <p>交通環境の向上を図るとともに、市民の安心安全な生活の維持向上のため、都府楼大橋補修工事、観世音寺土地区画整理事業61号線道路、関屋・向佐野線道路等の改良工事を行います。また、側溝の蓋掛け工事や通学路の安全対策などの取り組みを推進します。</p>

<p>不登校児童生徒支援の推進 予算 46,383千円</p> <p>市内2箇所につばさ学級を設置し、不登校の児童生徒への居場所の提供と学習支援を行うとともに、市立の中学校4校と小学校2校の校内適応指導教室には、ST(不登校対応専任教員)を配置し、不登校児童生徒への支援を行います。また、SSW(スクールソーシャルワーカー)を配置し、不登校をはじめとした児童生徒の問題解決のため、各家庭や教育支援センターとの連携を充実させることで、児童生徒へのきめ細やかな支援の充実を図ります。</p>

<p>女性相談体制の拡充 予算 5,940千円</p> <p>DV(配偶者からの暴力)をはじめとするさまざまな困難や不安を抱える女性が社会とのつながりを回復できるよう、人権政策課に専任の女性相談員を週5日配置し、「女性相談室(つながりサポート相談室)」を開設することで、相談体制の強化を図ります。</p> 
--


第3の戦略 令和発祥の都にふさわしい大太宰府構想(圏域拡大戦略)

<p>市制施行40周年記念式典 予算 5,000千円</p> <p>市制施行40周年を迎え、本市発展のため尽力いただいた先人に感謝するとともに、課題解決先進都市への飛躍へ向けた新たなスタートの節目として記念式典を開催します。あわせて令和の都太宰府で国際文化会議を開催し、太宰府が誇る文化や伝統を世界へ発信します。</p> 
<p>シティプロモーションの推進 予算 8,273千円</p> <p>関係人口の創出・拡大に向けて、本市PRキャラクターなどを活用したシティプロモーションを進めつつ、太宰府市の魅力を広く発信するため、戦略的かつ効果的な観光プロモーションを実施します。</p>
<p>日本遺産「西の都」広域連携の推進 予算 1,887千円</p> <p>日本遺産「西の都」は、令和2年に周辺6市町を加えたシリアル型認定を受け、福岡県、関連市町、九州国立博物館などによる協議会を組織しています。本市はその発祥かつ中核となる自治体として、1300年の時空を超えた大太宰府的な観点から広域的な来訪者の回遊促進に取り組みます。</p> 

<p>太宰府市応援団の創設 予算 150千円</p> <p>本市にゆかりのある著名人や将来性豊かな人材を起用した太宰府市応援団を創設し、いわゆる観光大使のような位置づけにより、あらゆる機会を通じた本市のプロモーション活動を展開します。</p> 
<p>大宰府跡整備基本計画 予算 7,546千円</p> <p>まさに元号令和発祥の地となった本市が誇る特別史跡である大宰府跡。一方で老朽化した整備地や未整備地があり、今後の保存・活用を見据えて整備基本計画を策定します。令和4年度は現地調査、市民ワークショップなどを開催し、整備にあたっての基本的な方針を作成します。</p>
<p>交通体系の構築検討 予算 452千円</p> <p>市内における自動車、自転車、歩行者の視点から、交通体系の問題・課題を抽出し、総合的な交通体系の再編などに向けた具体案提示のため、総合交通計画改訂の検討を行います。また、地域の公共交通について持続可能な地域旅客運送サービスの提供を確保するため、地域公共交通施策のビジョンとなる地域公共交通計画策定の検討を行います。</p>

第4の戦略 1300年の歴史に思いを致す持続可能な太宰府構想(行財政改革戦略)

<p>地域コミュニティの推進 予算 65,803千円</p> <p>少子高齢化や地縁関係の希薄化が進行する一方で、コロナ禍や災害の頻発などで地域の助け合いの必要性はむしろ高まるなか、地域コミュニティ組織の活性化を担うリーダー的人材の育成や子どもや高齢者など多様な主体が交流、連携できるよう、区自治会など地域コミュニティを積極的に支援します。</p>
<p>防災力の強化 予算 1,000千円</p> <p>毎年のように発生する風水害を受け、災害発生時にどのような行動をすべきか、実際の避難行動を体験し再確認することを目的として市内一斉に市民を対象とした避難訓練を実施します。</p>
<p>地球温暖化対策の推進 予算 8,000千円</p> <p>ゼロカーボンシティ宣言を発出した本市における脱炭素・循環型都市への転換を図るため、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)、戸建て住宅用再生可能エネルギー発電設備、次世代自動車を導入した人を対象に補助金を交付します。</p>

<p>中心市街地の活性化検討 予算 3,300千円</p> <p>市民にとって生活しやすい、にぎわいあふれるまちづくりを推進するため、西鉄五条駅周辺をはじめとした市内の各拠点におけるあり方について調査などを行い活性化へ向けた検討を進めます。</p>
<p>行政手続オンライン化の推進 予算 16,378千円</p> <p>子育て、介護などの手続きについて、政府が運営する行政手続きのオンライン窓口であるマイナポータルからマイナンバーカードを用いたオンライン手続きを可能にするなど利便性の向上を図ります。</p>
<p>位置情報を活用した政策立案の推進 予算 2,200千円</p> <p>携帯電話の位置情報から得られる人流データを活用したシステムを導入することにより、本市への来訪者の動きなどについて明らかにし、観光分野における回遊性の向上や交通施策、都市計画などの分野において合理的根拠に基づく政策立案を推進します。</p> 

施政方針事業に関する戦略別予算

問い合わせ 経営企画課 財政係(☎内線502・503)
企画政策係(☎内線548)

令和4年度の当初予算は、楠田市政二期目の公約「令和の都さらに羽ばたく太宰府～課題解決先進都市を目指して～」に基づき、その初年度として、コロナ禍を乗り越えさらに羽ばたく令和の都太宰府に向けた積極的投資を行う「市制40周年未来チャレンジ予算」と位置付けました。その結果、昨年度比約35億円、13%大幅増の総額290億円あまり、過去最大規模となっています。

元号令和発祥の地となった歴史と文化あふれる令和の都、国際観光都市、学問のまちなどの強みを生かしつつ郷土や我が国、世界を牽引する「課題解決先進都市」への飛躍に向け、太宰府市まちづくりビジョンの「成長戦略」「移住定住戦略」「圏域拡大戦略」「行財政改革戦略」という4つの戦略を基に、二期目のスタートダッシュを図るべく大胆かつ柔軟な発想を取り入れ予算編成を行いました。

予算の編成にあたっては、義務的な支出以外の経費削減に努めるとともに、職員一人一人が常に世の為人の為、市の為市民の為にという当事者意識を持って、主体的、積極的に取り組むこととし、前例に捉われず、自由な発想と創意工夫をもって、中長期的視点に立った企画立案を心掛け、徹底した事業の精査を行い、支出の見直しや効率化を図りました。

(単位:千円)

太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略		令和4年度	
		予算額	重点項目
第1の戦略	太宰府の底力総発揮構想(成長戦略)	2,345,319	627,379
第2の戦略	太宰府型全世代居場所と出番構想(移住定住戦略)	18,050,147	3,979,996
第3の戦略	令和発祥の都にふさわしい大太宰府構想(圏域拡大戦略)	1,254,724	58,671
第4の戦略	1300年の歴史に思いを致す持続可能な太宰府構想(行財政改革戦略)	7,029,659	248,657
その他		356,991	0
合計		29,036,840	4,914,703

※項目によって複数の戦略にわたるものもありますが、集計上主な戦略に分類しています。

令和4年度新型コロナウイルス感染症対策事業 総額 約12億円

※令和4年度補正予算第2号を含みます。

主な事業

生活支援	3億2千万円
<input type="checkbox"/> プレミアム付地域商品券の発行 <input type="checkbox"/> 子育て世代への子育て応援キット配布 <input type="checkbox"/> 自宅療養者などへの食料・生活物資支援 <input type="checkbox"/> 带状疱疹予防接種の助成 <input type="checkbox"/> 生活困窮者への支援(自立支援・家計改善相談体制の強化、自立支援金の給付)	
教育支援	5千万円
<input type="checkbox"/> 小中学校ICT環境の充実(ICT教育支援員の配置、ネットワーク環境等の整備) <input type="checkbox"/> 小中学校の不登校児童生徒支援 <input type="checkbox"/> 小中学校の感染防止対策支援	
事業者等支援	1億2千万円
<input type="checkbox"/> 太宰府市商工会の体制強化支援 <input type="checkbox"/> 創業者支援のための補助金の拡充 <input type="checkbox"/> 事業者の事業活動支援(事業復活支援・事業持続化支援・サテライトオフィス整備支援のための補助金の給付) <input type="checkbox"/> 観光地活性化支援(観光客誘客事業、観光の魅力映像制作・発信)	
感染対策	6億8千万円
<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルスワクチン接種事業 <input type="checkbox"/> 乳幼児健診の充実 <input type="checkbox"/> プラム・カルコア太宰府の感染防止対策(中央公民館の貸出用空気清浄機配備、市民図書館のトイレ手洗い場の自動水栓化)	
その他	3千万円
<input type="checkbox"/> リアルタイム情報提供サービス(テレビのデータ放送の活用) <input type="checkbox"/> 市役所の雇用拡大 <input type="checkbox"/> 市役所のICT環境整備	